

# Paper Dome Letter

台湾・神戸まちづくり交流報 第6号 2008/3/25 発行

## 山古志・山の学校オープン

平井邦彦（長岡造形大学）

### 地震から3年、7割の村民戻る

2004年10月23日の新潟県中越地震では、中越地方の広大な中山間地に大地崩壊ともいべき大地盤災害が発生し、多くの被災者が自宅から遠く離れた市街地の仮設住宅での生活を余儀なくされていました。しかし、地震から3年、道路やライフライン、宅地や農地等の整備もほぼ終わり、昨年の暮には仮設住宅居住者はいなくなり、新しい住まいに移っていきました。中山間地についてみると元の集落に帰っていった人の割合は70%です。地震前から中山間地集落では過疎化、高齢化、耕作放棄、山林放置などが進んでいましたが、地震はその流れを一気に加速しました。もとの集落に戻らなかったのは若年層が多かったために、集落の高齢化は更に進みました。

（後ろの復興変遷写真を参考にしてください）



山古志村中心部残雪景色

### もうすぐ、山の学校がオープン

復興とは、災害等により崩壊の危機に瀕した地域社会の持続可能性を再び獲得することだと考えます。成り行きにまかせれば中山間地集落の多くは持続可能性を失うことになるでしょう。とにかく都市の人間と中山間地の人々を結びつけなければなりません。

そこで山の学校です。旧山古志村（地震後に長岡市に合併）は中越地震の象徴ともいえる被害を受けたところですが、そこにこの春、山の学校がオープンします。

地震の後、新潟県のロータリークラブは、国内、国外から寄せられた多くの義援金をもとに様々な支援活動を行いました。そのうち5000万円を（社）中越防災安全推進機構に寄付し、写真のような山の学校がほぼ完成に近づきました。山の学校は管理棟と研修棟からなります。設計は長岡造形大の建築の先生が担当し、建築には地元の大工さんの指導のもとに学生も多く参加しました。県の補助もうけて越後杉をふんだんに使いました。



山古志ロータリーハウス長岡と新潟県のロータリークラブが、中越地震義援金の中から5000万円を（社）中越防災安全推進機構に寄付し、そのお金で建設された管理棟（右側ログハウス）と研修棟で、山の学校です。建築面積 ログハウス 5間×5間

研修棟 5間×10間

管理棟には雪解けの5月以降、私が住みます。大学まで車で40分程度ですから通学も苦になりません。研修棟は大広間ですので様々な研修や訓練が可能です。長岡には長岡造形大のほかに長岡技術科学大学、長岡大学、長岡高専などの教育研究機関があり、共同の山古志キャンパスとして使ってもらつつもりです。また、新潟大学や首都圏の大学にもつってもらいたいと考えています。

山の学校の周辺には棚田や山林が広がっています。地震被害だけでなく、地震後の工事によって地形や土壌も大きく変わりました。植生の回復には土壌改良から行う必要があります。地元の人々だけでは難しいため、都会から若い力を動員しようと考えています。若い男女が頻繁に出入りするだけでも地元には力になりましょう。研修棟では20-30人の宿泊は可能ですので、食材やまかないなどを地元頼れば何がしかの経済効果も生むでしょう。



手前のログハウスは別名平井ハウス。平井が2008年の雪解け以降、山の学校の管理人兼小使い兼校長として居住します

### ぜひ結びたい台湾-中越-阪神・淡路

来年の9月は台湾大地震から10年、10月は中越地震から5年、年が明けた再来年の1月は阪神・淡路大震災から15年です。来年から再来年にかけては「災害復興」をテーマに台湾-中越-阪神・淡路を結ぶ国際防災リレー会議をやるという話も進行しています。災害復興というテーマなら国内、国外のさまざまなところに呼びかけができます。

「山の学校」で様々な地域と国の人々が災害復興を語りあうことを楽しみにしています。

## 復興変遷写真



2004 12 5



2006 10 5



2007 4 22

旧山古志村役場から油夫地区をみる  
谷は復旧工事の残土捨て場となり、谷底があがり土壌、植生が一変した。



2004 10 24



2006 10 3



2004 12 1



2005 1 5



2005 5 5



2005 10 7

長岡市にごり沢地区——地震被災のあとは完全に無くなった。

**平井 邦彦さん**

長岡造形大学教授、工学博士

1944 年生まれ。専門は都市計画、都市防災。1995 年より長岡造形大学教授。防災とまちづくりの観点から阪神・淡路大震災や新潟県中越沖地震等の研究や震災復興活動に関わっている。

発行／たかとりペーパードーム台湾再生計画推進委員会

日本事務局 たかとりコミュニティセンター

E-mail : office@tcc117.org

台湾事務局 新故郷文教基金会

E-mail : land@homeland.org.tw

